

中国地域の景気動向（平成21年5月データより）

1. 概況

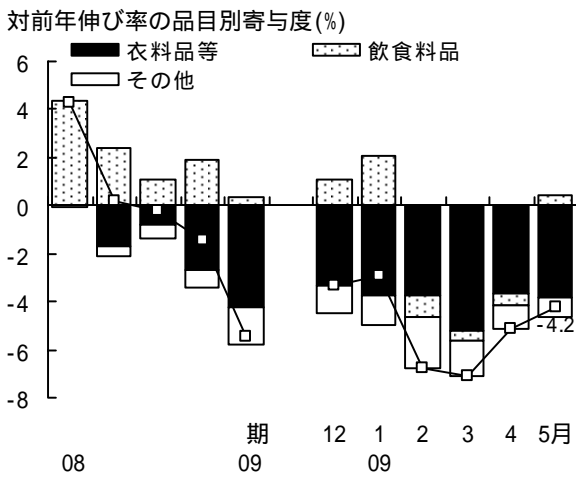
（全体）低迷が続くものの、一部には底打ちの動きも。
 （個別指標）生産活動は持ち直しの動きがみられるものの、個人消費、雇用情勢とも低迷が続いている。景況感は悪化が続くものの、先行きには底打ち感。

2. 個別指標

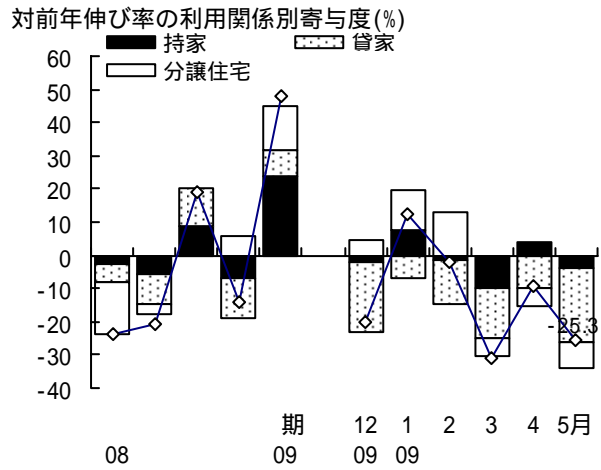
（1）個人消費・住宅投資

大型小売店販売額は6カ月連続で前年を下回った。
 新設住宅着工戸数は貸家の減少などもあり、4カ月連続で前年を下回った。

大型小売店



住宅投資

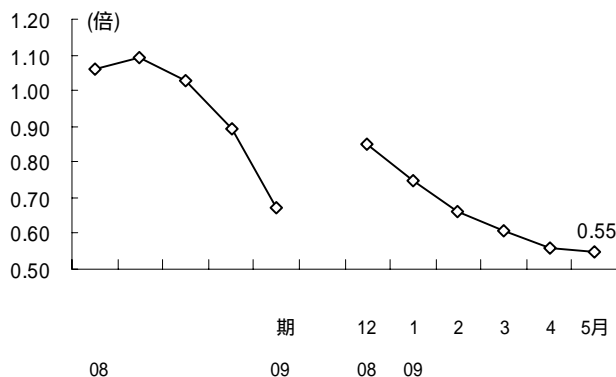


資料：中国経済産業局「大型小売店販売概況」、国土交通省「建築着工統計調査報告」

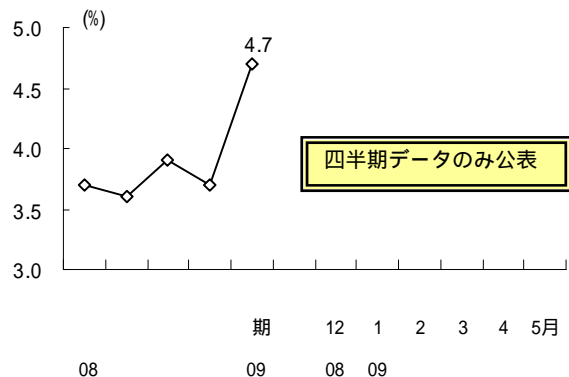
（2）雇用

雇用情勢は悪化が続いている。
 有効求人倍率は0.55倍と前月を下回った。

有効求人倍率



完全失業率



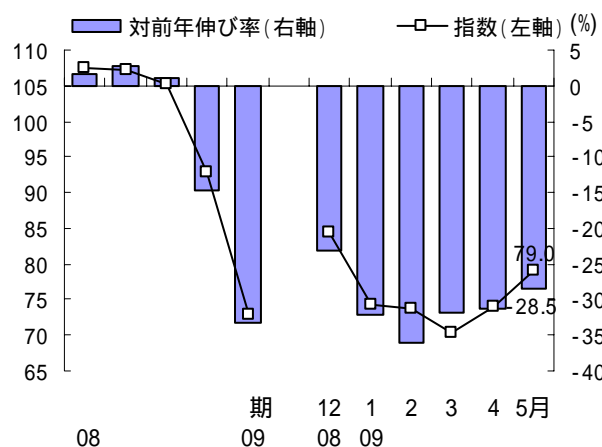
四半期データのみ公表

資料：厚生労働省「職業安定業務統計」（有効求人倍率）、総務省「労働力調査報告」（完全失業率）

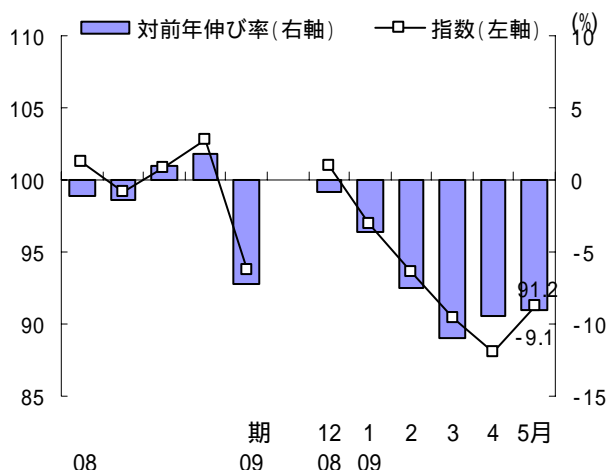
(3) 生産動向

生産指数は鉄鋼や自動車などが低下し、8カ月連続で前年を下回った。
在庫指数は自動車や鉄鋼などが低下し、6カ月連続で前年を下回った。

生産指数



在庫指数



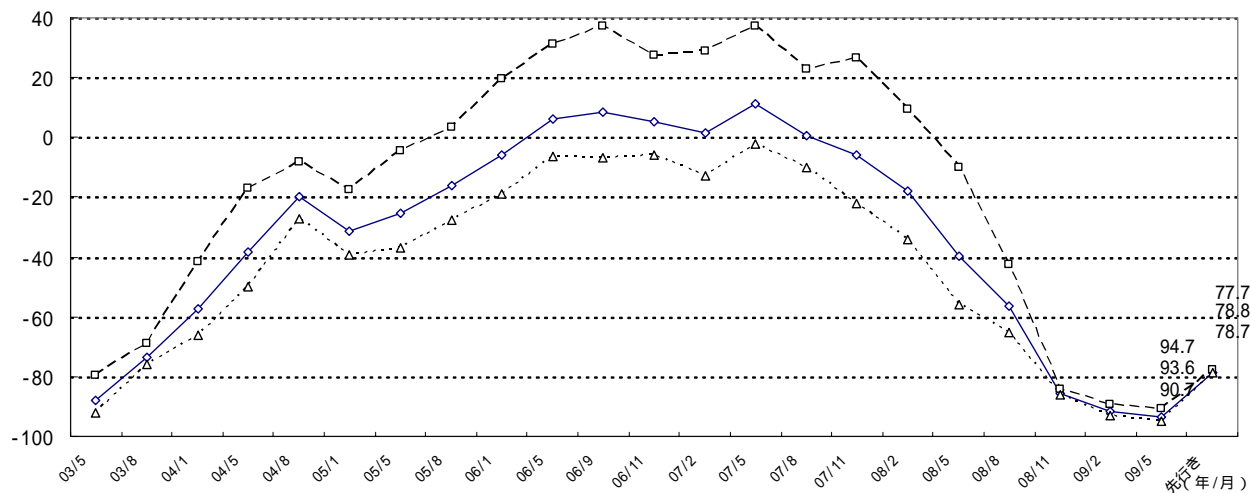
注：1. 生産指数，在庫指数とも2005年=100。2. 指数は季節調整値，対前年伸び率は原指数による。3. 在庫指数対前年伸び率は期末値。
資料：中国経済産業局「鉱工業生産動向」

(4) 景況感

景況感は「個人消費の減少」、「設備投資の減少」、「輸出の減少」などから悪化している。
先行きは依然として厳しい見方となっているものの、底打ち感が出てきている。

全産業 製造業 非製造業

中国地方景況感 BSI



資料：中国経済連合会